

## 参加校

北海道釧路湖陵高校	渋谷教育学園幕張高校	京都市立日吉ヶ丘高校
青森県立青森高校	豊島岡女子学園高校	京都市立堀川高校
八戸聖ウルスラ学院高校	武蔵学園高校	大阪府立北野高校
岩手県立一関第一高校	獨協高校	関西創価高校
岩手県立盛岡第一高校	品川女子学院 高等部	関西大倉高校
宮城県宮城第一高校	白百合学園中学高校	神戸大学附属中等教育学校
秋田県立角館高校	神奈川県立相模原高校	神戸市立葺合高校
山形県立山形東高校	神奈川県立横浜翠嵐高校	雲雀丘学園高校
東洋大学附属牛久高校	神奈川県立湘南高校	奈良県立奈良高校
清真学園高校	神奈川県立柏陽高校	鳥取県立鳥取西高校
栃木県立宇都宮高校	神奈川県立多摩高校	山口県立山口高校
栃木県立宇都宮東高校	神奈川県立茅ヶ崎北陵高校	徳島県立城ノ内高校
栃木県立佐野高校	聖光学院高校	香川県立高松高校
作新学院高校	栄光学園高校	福岡県立東筑高校
群馬県立前橋高校	浅野高校	福岡県立城南高校
高崎市立高崎経済大学附属高校	湘南白百合学園高校	福岡県立香住丘高校
埼玉県立浦和高校	富山国際大学付属高校	熊本県立第二高校
埼玉県立浦和第一女子高校	福井県立藤島高校	熊本県立熊本商業高校
さいたま市立浦和高校	長野県長野高校	真和高校
翔凜高校	長野県屋代高校	鹿児島県立大島高校
東京都立日比谷高校	長野県伊那北高校	鹿児島県立鹿児島中央高校
東京都立西高校	長野県松本県ヶ丘高校	鹿児島県立甲南高校
東京都立小石川中等教育学校	岐阜県立岐阜高校	鹿児島県立鶴丸高校
東京都立両国高校	静岡県立静岡高校	ラ・サール高校
東京都立富士高校	東海高校	沖縄県立球陽高校
東京都立三鷹中等教育学校	南山高校女子部	沖縄県立前原高校
千代田区立九段中等教育学校	三重県立四日市高校	[補欠] 熊本県立八代高校
筑波大学附属駒場高校	三重県立川越高校	
渋谷教育学園渋谷高校	京都府立嵯峨野高校	

合計85校

## キーノートスピーカー



**米田 美佐子氏**  
東京大学  
生産技術研究所  
特任教授



**石本 俊輔氏**  
リージョナルフィッシュ  
株式会社  
COO



**谷口 忠大氏**  
立命館大学情報理工学部教授  
一般社団法人  
ビブリオバトル協会代表



# 文部科学省後援 第7回 PDA高校生 即興型英語ディベート 全国大会

The 7th PDA High School Parliamentary Debate  
National Competition

2021年12月25日(土)・26日(日)

— 会場 —  
オンライン開催 (Zoom)

【主催】一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

【共催】東京大学生産技術研究所、  
公立大学法人大阪 大阪府立大学

【後援】文部科学省、朝日新聞社、朝日中高生新聞、  
全国高等学校長協会、  
一般社団法人日本英語交流連盟、  
一般社団法人 日本高校生パーラメンタリーディベート連盟

【協賛】東京大学生産技術研究所次世代育成オフィス (ONG)

【助成】公益財団法人 日本財団、  
公益財団法人 KDDI財団

## ごあいさつ

### 東京大学生産技術研究所 所長・教授

第7回PDA高校生即興型英語ディベート全国大会が盛大に開催されますことを共催団体として大変嬉しく思います。急速に変化する時代において、様々な情報を集約したうえで、論理を組み立て、他者にわかりやすく伝える力を磨くことは重要です。英語で即興でディベートする今回の大会を通し、皆さんが成長し、社会で活躍されることを祈念いたします。また、専門家からの論題に関連したキーノートスピーチも参考に、ディベートの勝敗を超えた広い視点からも考える力が鍛えられることを期待しています。



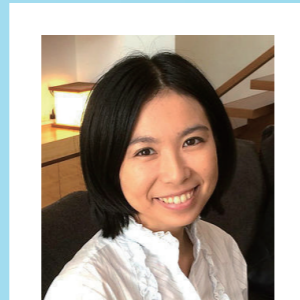
東京大学生産技術研究所 所長・教授  
岡部 徹 (おかべ とおる)

### PDA代表理事

文部科学省後援 第7回PDA高校生即興型英語ディベート全国大会へのご参加、ご見学をありがとうございます。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインでの開催となりました。年々参加希望校が多くなっていること、また物理的な空間の制約がないこともあり、本年度は例年よりも受け入れ校数を20校増やし、過去最大の84校(補欠を含めて85校)を迎えた全国大会となります。普段の学習成果を大いに発揮し、北海道から沖縄までのいろいろな地域の参加者が切磋琢磨できる機会になりますことを願っています。また、競技を超えた「社会で役立つ教養のディベート」をコンセプトとした本全国大会では、専門家によるキーノートスピーチの時間も設けています。ディベートで取り扱った論題について、さらに知見を深め、多様な視点や価値観に想いを馳せる一助となりましたら幸いです。

さて、2022年度からは英語科の新科目「論理・表現Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」がいよいよ始まります。内容の一つとしてディベートが示されています。本全国大会で取り扱う即興型英語ディベートは50分の授業で準備、実践、ジャッジが完結する形式として設計しています。英語での発信力、論理的思考力、幅広い知識、プレゼンテーション力、コミュニケーション力を鍛えるべく、これらの新科目はじめ、授業での導入がますます進みますよう期待しています。標準化された本即興型英語ディベートを用いた教員研修は、教育委員会をはじめ各地で広がってきています。2017年度文部科学省委託事業から本格実施しているPDA認定教育ジャッジ制度は、当該標準化されたルールのもと、教育的配慮を持ってディベートの指導ができる人材を認定していくものです。全国大会においても多くの認定教育ジャッジの先生方がエントリーされています。生徒、教員、見学含め、参加者の皆様にとって、貴重な二日間となりますよう願っています。

最後に、本大会開催にあたり、ご協力いただきました関係各位に心より感謝申し上げます。



一般社団法人  
パラメンタリーディベート  
人財育成協会(PDA)代表理事  
中川 智皓 (なかがわ ちひろ)  
大阪府立大学  
工学研究科機械工学分野 准教授  
東京大学生産技術研究所 協力研究員  
JSTさきがけ研究員(兼任)  
理化学研究所 客員研究員(兼任)  
寝屋川市教育委員(兼任)



## タイムスケジュール

### 12月25日(土)

- 10:30 受付
- 11:00 開会式、対戦表発表
- 11:20 ジャッジブリーフィング
- 11:30 R1論題発表、準備
- 11:45 R1ラウンド実践
- 12:05 R1ジャッジ
- 12:30 昼休み
- 13:30 R2論題発表、準備
- 13:45 R2ラウンド実践
- 14:05 R2ジャッジ
- 14:35 レクチャー
- 15:10 R3論題発表、準備
- 15:25 R3ラウンド実践
- 15:45 R3ジャッジ
- 16:30 R4論題発表、準備
- 16:45 R4ラウンド実践
- 17:05 R4ジャッジ(クローズ)
- 17:15 まとめ
- 17:30 終了

### 12月26日(日)

- 9:30 受付
- 10:00 準々決勝進出チーム、ジャッジの発表
- 10:30 準々決勝論題発表、準備  
キーノートレクチャー①
- 10:45 準々決勝ラウンド実践
- 11:10 昼休み
- 12:10 準決勝進出チームの発表
- 12:15 準決勝論題発表、準備  
キーノートレクチャー②
- 12:30 準決勝ラウンド実践
- 12:50 休憩
- 13:15 決勝進出チームの発表
- 13:20 決勝論題発表、準備  
キーノートレクチャー③
- 13:35 決勝ラウンド実践  
3位決定ラウンド実践
- 14:00 休憩
- 14:15 表彰式
- 15:15 終了

## 文部科学省・外務省後援 第7回PDA高校生パラメンタリーディベート世界交流大会

優勝・準優勝・第3位、授業導入優秀校の合計約5校に、2022年1月開催の第7回PDA高校生パラメンタリーディベート世界交流大会への出場権を進呈します。

[日程] 2022年1月21日(金)・22日(土)

[場所] オンライン開催(Zoom)

[参加国] 海外より12か国、日本より5チーム程度